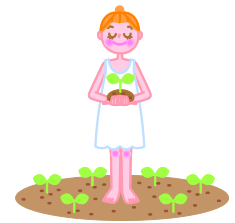


Only one

～ 子どもの「生きる力」を育む家庭教育 ～



2018年 7月

今年度のテーマは「生きる」です

発行：能代市教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

OnlyOne
Column

人生100年時代を生きる子どもたち～総論～

能代市社会教育指導員 佐藤 清美

今年度のオンリーワンは、「人生100年時代を生きる子どもたち」について3回にわたってお話をしたいと思います。第一回は総論です。

人の寿命が80年くらいと想定されていた時代は、多くの人々が「高校や大学を出て就職し、60歳もしくは65歳で引退したら、後の十数年から20年は悠々自適な生活を送ることができる」と考えていました。(人生80年という考え方です)

しかし、ある著書では「人生100年」時代はまもなく到来する(先進国で2007年に生まれた子どものうち、半数以上が100歳以上生きる)と予想しています。

寿命が80年から100年に延びるとなると、これまでの人生のステージを「教育」「仕事」「引退」の3つに分けたライフプランは成り立たなくなります。例えば「仕事」においてもひとつの仕事が続けることは困難となり、キャリアを積むステージ、スキルを身につけるステージ、見聞を広めるステージと言ったように、より細分化していくこととなります。家庭生活や人間関係においても人生80年時代の先例は、あまり参考にならなくなります。誰も体験したことのない未知の世界が出現するのです。

このような時代に生きていくことになる子どもたちにより必要になる力は何か。

もちろん長寿社会ですから、「健康維持に関する知識と実践力」は欠くことができませんが、長い人生を生きていく間に起こるであろう様々な変化に対応して、生涯を通じて「変身」していく覚悟と努力と能力が必要になると考えられています。

変身を成功させる要素として「自分を良く知っていること」「新しい人的ネットワークを築けること」「新しい経験に対する開けた姿勢」があげられています。

○自分を知ること

自分は何ができて、何ができないか、やりたいものは何か等々冷静な自己分析能力のことです。

○新しい人的ネットワークの構築

人生のスペンが長くなるにつれて、職場や住居環境の変化が多くなるものと予想されますが、変化のたびごとに、新しい人的ネットワークを築くことができるかどうかはその後の人生に大きな影響を与えることとなります。

○新しい経験に開けた姿勢

変化に伴う新しい環境や経験に対して、積極的かつ意欲的に対応していく姿勢があるかどうか、人生100年を生きていく上では大きな意味を持つこととなります。

人生「100年」時代を生きることになる子どもたちに、自己分析能力・ネットワークの構築力・新しいことへの意欲的な関わり力を身に付けてもらうための方法はあるのだろうか・・・。

このことについては、次回オンリーワン「各論」でお話ししたいと思います。

おすすめの1冊

能代市立図書館所蔵の「子育て・家庭教育に関する本」のなかから、司書選りすぐりの1冊をご紹介します。

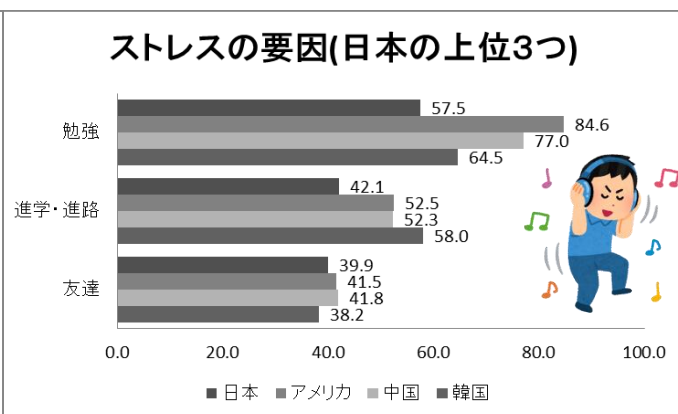
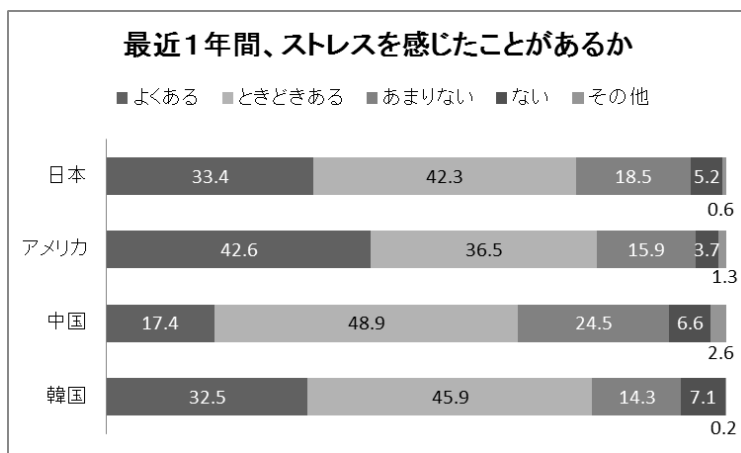
『子どものスマホ・トラブル対応ガイド』安川 雅史／著（ぎょうせい）

スマホなどインターネットに接続できる機器は、便利な反面、使い方を誤るとトラブルに巻き込まれる危険性があります。この本では、スマホ依存、LINEいじめ、リベンジポルノなどネット社会のトラブルの実際と、予防策を含めた対応法について事例を交えて解説しています。夏休みに向け、親子でスマホ等の使い方を見なおしてみたいはいかがでしょうか。

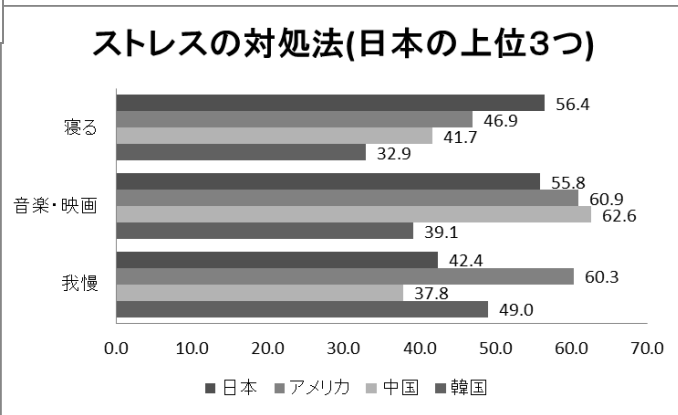


データでみる家庭教育

子育てや家庭教育に関するデータをとりあげます。「今」がわかり、子育てのヒントになるかも？



国立青少年教育振興機構「高校生の心と体に関する意識調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較—」より



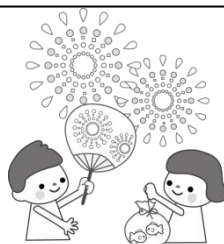
上は、心と体の健康に関する意識調査についてです。対象は、日本・アメリカ・中国・韓国の高校生で、高校生が1年間にストレスを感じたことがあるかについてのグラフです。「よくある」と回答した日本の高校生は33.4%と、アメリカに次いで高い結果となりました。

要因としては、「勉強のこと」「進学・進路のこと」「友達のこと」が上位を占めており、特に勉強のことについては、4カ国全ての高校生に共通して最も高い要因でした。

また、ストレスへの対処は、「寝る」「音楽を聴いたり、映画を見る」の比率が高い結果となりました。一方、アメリカの高校生は「我慢する」も高く、日本の高校生のおよそ1.5倍高く回答しています。このことから、日本の高校生は他の対処法を用いて上手にストレスと向き合えているということが分かります。

外遊びでリフレッシュ！

いよいよ夏休みがやってきます。夏には楽しい行事がたくさん！おまつり、花火大会、虫採り、海・プールなどなど…。体調に気をつけながら、暑さに負けずにたくさんの野外活動を楽しんでください。



乳児は 肌を はなすな
 幼児は 手を はなすな
 少年は 目を はなすな
 青年は 心を はなすな

☆ 通信に関するご意見やご感想、家庭教育に関するご相談等は、下記までお気軽にお寄せください。

能代市教育委員会 教育部生涯学習・スポーツ振興課 〒018-3192 能代市ニツ井町字上台1-1

TEL:0185-73-5285 / FAX:0185-73-6459 / E-mail:shou-supu@city.noshiro.lg.jp